

南部片富士湖だより

No. 163 令和元年12月24日 発行

北上川ダム統合管理事務所 管理第二課

〒020-0123 盛岡市下厨川字四十四田1番地 TEL 019-643-7972 FAX 019-643-7976

障がい者のダムの役割学習&ダム見学会が行われました

12月12日(木)に四十四田ダムにおいて「障がい者のダムの役割学習&ダム見学会」が開催され、盛岡市内の障がい者施設関係者15名が参加しました。

この取組みは、盛岡市及び周辺に住む障がいを持つ人たちを対象に、四十四田ダムの見学を行い、ダムの役割について学ぶ機会を創出するとともに、ダム周辺を散策し、自然を五感で感じながら水辺の新たな魅力を発見することを目的として開催されました。

見学会では、盛岡市内を流れる北上川の特徴や水害の歴史、洪水に対する防災などについて説明をうけ、参加者の皆さんはハザードマップを見ながら熱心に説明を聞いていました。そのほか令和元年10月台風19号での北上川5大ダムの効果などの説明を行いました。

その後はものしり館を見学し、5大ダムのライブ映像やパネル展示、四十四田ダム周辺の生き物の標本など興味深く見学していました。



第5回北上川水源地域セミナー開催

「北上川の伝説 ー川とあの世と洪水伝説ー」

12月15日(日)に、岩手県立博物館講堂において、北上川水源地域交流会主催(共催:岩手県立博物館ほか)による「第5回北上川水源地域セミナー」が開催され、岩手県内から60名が参加しました。

はじめに、北上川ダム統合管理事務所齊藤所長と岩手県立博物館高橋館長から挨拶があり、次に北上川ダム統合管理事務所の阿部管理第一課長から令和元年台風19号での北上川5大ダムの効果について説明がありました。

その後の講演では、演題となる「北上川の伝説ー川とあの世と洪水伝説ー」について、岩手県立博物館主任専門学芸員の近藤良子さんに講演していただきました。

北上川流域に残る伝説をひもとき、川にまつわる生と死の物語や、洪水伝説として文献にあらわれる白髭水(しらひげみず)や河童の妖怪伝説がどのように語られているか紹介されました。



台風19号発生時の
北上川5大ダムの効果について
報告



岩手県立博物館
主任専門学芸員
近藤良子さんによる講演

水源地子ども交流会「冬の自然観察と雪遊び」参加者募集

四十四田ダム水源地の子どもたちが、自然観察や雪遊びを通し交流しながら、水源地の冬の自然を学びます。



雪の観察と水源のお話



そりやチュービング等の雪遊び

- 開催日時** 令和2年1月14日(火) 10:30~14:30
- 開催場所** 国立岩手山青少年交流の家(〒020-0601岩手県滝沢市後292)
※直接、現地に集合してください。交通手段がない場合はご相談下さい。
- 対象** 四十四田ダム水源地(盛岡市・滝沢市・八幡平市・岩手町)の小学生
- 募集人数** 先着20名(各市町村から小学生を3~5名程度募集します)
※親子での参加も可能です。3年生以下は親が必ず同伴。
- 参加費** 一人500円(損害保険料等)
※親子で参加の場合は親500円子ども500円の計1,000円徴収いたします。
- 持ち物** 帽子、手袋、防寒着、上靴(スリッパ)※寒くない格好をお勧めします。
着替え(必要に応じてTシャツ、タオルなど)昼食、水筒(各自飲み物持参)



申し込み・問い合わせ 四十四田水源地ビジョン推進会議(事務局)
担当 菊池拓巳 携帯 090-5187-8343

ダム見学

11月29日(金)
鹿島建設(株)の皆さん20名

建設当時の記録映像を見ていただいたり、ゲートハウスや監査廊の見学をしました。



ゲートハウス見学



監査廊見学



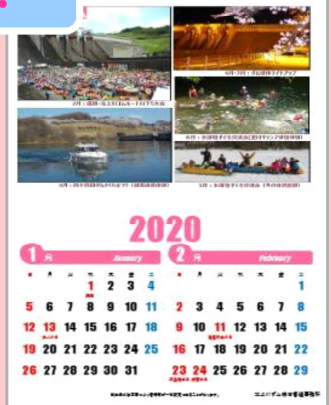
2020年のダムカレンダーは?

5ダムのイベントを紹介した「イベント編」です!



2020年のダムカレンダーが完成しました。今年のカレンダーは北上川5大ダムのイベントを紹介しています。たくさんの方にもっとダムに遊びに来てほしいという願いを込めて作成しました。

このカレンダーは令和2年3月31日まで各ダムのものしり館(湯田ダムは管理支所)に設置して無料配布しています。ものしり館で配布が終了した後も、当事務所のホームページには作成用のデータも掲載していますので、自宅でも作成してお使いいただけます。来年も5大ダムをどうぞよろしくお願いいたします。



四十四田ダムの水質(11月13日採水)

- 水温 10.5 °C
 - PH 7.6
 - COD 2.7 mg/l
 - ヒ素 なし
- (水質悪化の指標: 3以上)

今回の調査でも異常はありませんでした

編集後記



もうすぐクリスマスですね。
今年は私も初心にかえり、思春期の息子に対しては斬新ともいえる「枕元にプレゼント」というサプライズをたくらんでいます。
今年も残りわずかとなりました。みなさま楽しい年末年始をお過ごしください。(内)